座席間隔の確保

間隔を確保した座席配置をしています。

教室（講義室）

教室（ＩＣＬ演習室）

自習室（川内講義棟）

厚生会館（食堂）

消毒液の配置

キャンパス内の各施設に消毒液を配置しています。

教室（講義室）

教室（ＩＣＬ演習室）

体育館

トイレ（講義棟）

厚生会館（食堂）

課外活動共用施設（川内ホール）

教室利用者の記録

厚生労働省「新型コロナウイルス感染確認アプリ（通称：ＣＯＣＯＡ）」の活用を推奨するほか、**キャンパス内の行動履歴を<u>入退室管理ツールにより記録</u>しています。**

＜スマートフォンとＱＲコードを活用した入退室管理ツール＞

ここで収集した個人情報は、メールアドレスと入室・退室ログであり、国立大学法人東北大学個人情報保護規程にのっとり、新型コロナウイルス感染症対策に係る調査以外の目的外利用はいたしません。

○○○○講義室
入室

記録ＤＢ

○○○○講義室
退室

≪通常時≫
入退室記録の蓄積

≪感染者発生時≫
感染者行動履歴と入退室記録との突合から濃厚接触者の割出に活用

検温体制

各自の自宅等における検温が基本となります。

＜ＴＵＢＣＰ「体調が悪いと感じたら」より＞

１．発熱等の風邪症状がある時

①外出を控えてください

②キャンパス内へ立ち入らないでください　復帰の目安：症状が消失して７２時間経過の後

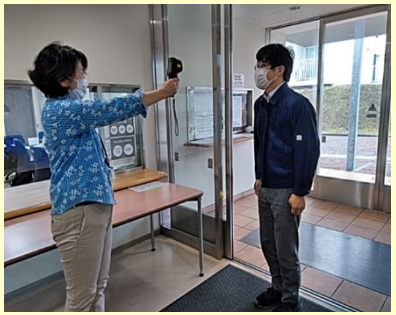
③健康観察を行ってください　※「体温・体調チェックシート」を利用してください。
自宅等で体温測定・体調チェック（朝晩２回）をしてください。

≪川内北キャンパス≫

- 講義棟Ｂ棟と教育・学生総合支援センターに画面確認できる体温測定器を設置
（感染対策ＡＢＣポスターを掲示し、注意喚起）

講義棟Ｂ棟１Ｆ（談話室前）	総合支援センター１Ｆ（フロア）

- 体育館・川内ホールには非接触型のハンディタイプ測定器を配置

≪学生寄宿舎≫

- 入居開始者には体温計持ち込みを依頼
- 入居開始時に管理スタッフによる体温確認
- 学生寄宿舎毎の入居生活ガイドラインを作成・周知し、体温を含めた毎日の体調管理を入居者へ依頼
- 非接触型のハンディタイプの体温計を各管理室に配備し、体調不良者や来館者の体温を測定
- 感染対策ＡＢＣポスターを寄宿舎内に掲示し、入居者へ注意喚起